

あけましておめでとうございます。年末年始はいかがお過ごしでしたでしょうか。

日に日に寒さが増す今日この頃ですが、子どもたちは外遊びや散歩に出かけ、身体を動かすことを喜び、外遊びの準備も自分でやってみることを楽しんでいます。少しずつ自分の持ち物が分かるようになってきて、自分で上着を取って保育者と一緒に着ようしたり、靴を一生懸命履こうとしたりする姿が増えてきました。また、準備をしている時、お友だちの帽子や靴が落ちているのを見つけると、拾ってお友だちの元まで届けてあげる微笑ましい姿も見られます。成長とともに見られる姿にまなざしを向け、子どもたちの意欲を大切に関わっていきたいと思います。

1月はコマ回しや凧揚げ、わらべうたや手遊びを通してお正月遊びも楽しむ予定にしています。本年も神さまや周りの人たちに守られ、愛されながら元気に過ごせますように。



最近、ありぐみでは「あっぷっぷ」という絵本がブームです。保育者が「あっぷっぷ」の絵本を手にとると子どもたちはすぐに保育者の周りに座り、目を輝かせて始まるのを今か今かと待っています。保育者と一緒に「あっぷっぷー」と歌う子どもや、ほっぺを膨らませて口をとがらせる子ども、すぐに「きゃはっ」と笑う子どもなど、子どもたちの様々な表情が見られる楽しい時間です。

「あっぷっぷ」出版社：ひかりのくに  
作：中川ひろたか  
絵：村上康成

あけましておめでとうございます。年末年始はいかがお過ごしでしたでしょうか。

先月から外遊び後の手洗いが始まりました。「あわあわだね」と喜んで手洗いをする姿が可愛らしいです。子どもたちのやってみようとする気持ちを支えていけるように、一人ひとりに合わせて、手洗いの仕方を丁寧に伝えていきたいと思います。

友だちが転んだり泣いたりすると、近寄って「だいじょうぶ？」と声を掛けたり、頭を撫でたりする子どもの姿が見られています。相手を思いやる心の成長を嬉しく思い、あたたかい気持ちになります。子どもたちが持つ「思いやり」や「優しさ」など、目には見えにくい心の動きにも目を向け、大切に過ごしていきたいです。

今月はカルタやコマ回し、凧揚げなど、この時期ならではの正月遊びを楽しんだり、寒さに負けず追いかけてこをしたりして、元気いっぱい遊びたいと思います。

本年も神さまや周りの人に愛され守られながら、健康にのびのびと過ごせますように。



ままごとでご飯を作って遊んでいたAちゃん。ところが、お友だちがそのご飯を手にとって食べようとしてしまいました。Aちゃんは、「カーレーー！いーいーよー！」と元気に伝え、お友だちにご飯のプレゼントをしていました。ひよこ組でも保育者が介して「貸して！」「いいよ！」のやりとりをしていることが多く、貸し借りのやりとりを自分でしてお友だちに貸してあげる可愛らしい一場面に心がほっこりしました。

あけましておめでとうございます。年末年始はいかがお過ごしでしたでしょうか。新しい年も神さまに守られながら、安心して過ごせるように、子どもたちの思いを大切に受けとめていきたいと思います。

今月は、寒い中でも幼児園庭や大学の森で身体を動かして元気に遊び、室内ではカルタやコマ回しなどのお正月遊びも楽しむ予定にしています。友だちや保育者とやりとりを楽しむ中で、心も身体もたくさん動かしていきたいと思います。

1月20日(月)より通園かばんを使用します。中には家庭連絡帳、コップ(給食袋に入れてください)、手拭きタオルを入れてお持ちください。登園時に、お子さまと一緒に大きくなった喜びを感じながら準備してくださいね。また、自分のコップを使って食後のブクブクうがいもスタートします。やり方を丁寧に伝え、やってみようとする意欲を大切に見守っていきたいと思います。



「むっくりくまさん」という簡単な鬼ごっこを戸外で楽しんでいます。手をつないで輪を作り、真ん中にくま役の子どもが座ります。「♪むっくりくまさん むっくりくまさん あなのなか〜」と周りの子どもが歌い、最後に「お〜き〜て〜！」とくま役の子どもを起こした後、周りの子どもたちはつかまらないように逃げます。

子どもたちに「むっくり」は難しく、「ゆっくりくまさん」や「びっくりくまさん」と、自分の知っている言葉で楽しむ様子がとてもかわいいです。